

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績

番号	事業名	事業内容	事業 始期	事業 終期	主な実施状況	効果検証	総事業費	交付金充当
1	小規模事業者応援給付金	営業活動の縮小又は休業等を余儀なくされ、売上高が著しく減少（前年比30%以上）した事業者を応援し、事業の継続を促すため、対象の事業者へ小規模事業者応援給付金（1事業所あたり10万円）の給付を行った。	R2.4	R2.8	小規模事業者応援給付金：100,000円×727件＝72,700,000円	売上高が著しく減少した従業員20人以下の小規模事業者に給付金を給付することで事業の継続を促すことができた。	72,893,612	72,893,000
2	休業要請協力店舗等協力金	福岡県の休業要請に応じて休業、営業時間の短縮およびデリバリーなど「密」を避ける対策を実施した事業者に対し、協力金として1事業者あたり10万円の給付を行った。	R2.5	R2.7	休業要請協力店舗協力金：100,000円×61件＝6,100,000円	協力金の給付により町内店舗における「密」を避ける対策を強化することができた。	6,142,439	6,142,000
3	プレミアム付き商品券発行事業補助金	町内における消費拡大を図るとともに、地域経済及び商工業の活性化に資するため、宇美町商工会が実施する宇美町プレミアム付き地域商品券の発行事業に対し補助を行った。 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により売上高が減少した小売店の事業継続を支援するため、販売額の増額（8,250万円→1億2,000万円）、プレミアム率の増率（10%→20%）を行い、町内での購買活動を高めた。	R2.8	R3.3	プレミアム付き商品券販売総額：120,000,000円 町からの補助金決算額：7,480,500円 （7,500,000円×99.74%＝7,480,500円 換金率 99.74%）	商品券の発行により町内における消費拡大を図り、外出自粛等により売上げが落ち込んだ小売店の事業継続を支援することができた。	7,480,500	7,480,000
4	子育て世帯応援給付金	学校の臨時休業や保育施設等の利用自粛などに伴う育児負担、家計の食費増加による経済的負担を緩和するため、子育て世帯に対する応援給付金（対象児童1人につき5,000円）の支給を行った。	R2.6	R3.3	児童手当：5,000円（人）×5,634人＝28,170,000円 児童扶養手当：5,000円（人）×690人＝3,450,000円	予期せぬ学校の臨時休業や保育施設等の利用自粛に伴う保護者の経済的負担が緩和された。	32,370,425	32,368,000
5	町内福祉施設応援給付金	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、継続したサービスの提供に努めている町内の医療機関又は福祉事業を提供する事業所の従業者に敬意を表するとともに、引き続き継続して従事していただくための支援を目的として、1事業所につき10万円（大規模施設は20万円）を支給を行った。	R2.9	R3.3	保育施設、幼稚園（17件）：2,700,000円 医療、介護、障がい福祉施設（123件）：12,800,000円 放課後児童クラブ（11件）：1,100,000円	福祉施設における感染対策を強化を支援し、感染対策に係る費用負担を軽減できた。	16,642,884	16,642,000
6	遠隔・オンライン学習の環境整備事業	学校や家庭での切れ目ない学習環境を提供するため、町内の小・中学校に通う全児童生徒及び教師に1人1台のタブレット型パソコンを配備するとともに、Wi-Fiモバイルルータ、Webカメラ、天吊り型モニターなどのオンライン学習に関する機器を整備し、加えてICT支援員の派遣を行い、ICT教育環境を充実させることで遠隔・オンライン学習の推進を図った。	R2.6	R3.3	タブレット型パソコン(1,396台)：62,500,040円 ICT支援員派遣業務委託料（2名）：4,950,000円 天吊り型モニター設置工事費（145台）：59,175,600円	学校施設におけるICT教育環境を充実させることで、学校と家庭での切れ目ない学習環境を提供する環境を整え、休校等により学習環境が途切れる状態をなくすことができた。	128,219,600	127,549,000
7	電子書籍導入事業	外出の自粛等で図書館への来館が困難な場合であっても、来所せず自宅からパソコンやスマートフォンで書籍を借りることを可能とするため、電子書籍の整備を行った。	R2.9	R3.3	電子書籍使用料（電子書籍7,830点）：26,290,000円 システム構築委託料：770,000円 クラウド使用料：220,000円	図書館への来館が困難な場合でも書籍を借りることができる環境を整えることができ、接触により感染リスクを軽減し、新たな生活様式に対応した読書環境を整えることができた。	27,280,000	27,280,000
8	避難所環境整備事業	災害時の避難所として使用する施設にパーテーション、検温測定器を設置し、避難所での感染対策の強化を行った。	R2.6	R3.3	機械器具費：30,284,962円 （検温サーモカメラ、蓄電池ほか） 防災備品費：31,827,290円 （簡易パーテーション、簡易トイレ、簡易ベッド、敷マットほか） 消耗品：4,034,618円 （マスク、手指消毒用アルコールほか）	避難所における感染防止対策を強化することで、コロナ禍においても安心して避難・運営できる避難所環境を整えることができた。	66,146,870	59,178,000
9	感染対策用資機材収納倉庫整備事業	感染症対策に必要な資機材や消毒液、マスク・防護衣等を衛生的に管理するための備蓄倉庫を整備するため、既存の建物を改修し、整備を行った。	R2.8	R3.4以降	備蓄倉庫整備工事請負費：6,600,000円 設計業務委託料：3,118,400円 備蓄倉庫整備事業撤去業務委託料：1,760,000円 感染症対策防災備蓄倉庫（ユニット型）設置工事：1,749,000円	避難所の感染対策に必要な備品を衛生的に管理する環境を整えることができた。また、既存の建物を改修することで、新規で整備するよりも経費を抑えることができた。	37,878,400	（令和2年度充当額） 13,227,000 （翌年度繰越額） 24,651,000
10	子安のまち出産子育て応援給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響下で、不安を抱えながら出産を迎えられた子育て世帯を応援するため、国の特別定額給付金の対象外となる令和2年4月28日以降令和3年4月1日までに生まれた子ども1人につき10万円の給付を行った。	R2.8	R3.3	子安のまち出産子育て応援給付金：100,000円×255人＝25,500,000円	国の特別定額給付金の対象外だが、コロナ禍において出産を迎えた子育て世帯に対し応援給付金を給付することで出産に対する不安感を軽減することができた。	25,556,024	25,556,000

番号	事業名	事業内容	事業 始期	事業 終期	主な実施状況	効果検証	総事業費	交付金充当
11	町民活動活性化拠点整備事業	中央公民館大ホール、地域交流センター多目的ホールにおける施設の利用に際し、感染症拡大を防止し、「新しい生活様式」を推進する観点から、施設の音響設備を改善し、リモート接続、映像配信等を行うことができる環境を整備を行った。	R2.8	R3.3	リモート設備整備業務委託料：21,780,000円 Wi-Fi整備業務委託料：4,950,000円	社会教育施設における「新しい生活様式」を推進するための環境整備を行うことで、社会教育施設利用時の感染防止対策を強化することができた。	26,742,034	26,742,000
12	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	・夏の登校期間中に児童生徒が午後からの活動前等において水分補給ができるように飲料を提供して熱中症対策を行った。 ・夏休み短縮に伴う登校期間中、小学校における給食を無償提供したり、町立小学校以外の小学校等に在籍している児童及び、町立中学校在籍者及び町内に住所を有する国、県、私立の中学校等に在籍している生徒を対象に学校給食実施に相当する額をお米券として支給することより、保護者の負担を軽減を図った。	R2.8	R3.3	飲料費（提供本数60,696本）：4,957,929円 小学校給食費負担軽減分（対象児童数1,783人）：6,317,248円 中学生お米券購入費（対象生徒数1,184人）：4,732,000円	・臨時休業に伴う夏の登校期間中に水分補給ができるよう飲料を提供することで熱中症対策を行うことができた。 ・夏休み短縮に伴う登校期間中の給食の無償提供やお米券を支給することで保護者の負担感を軽減することができた。	16,444,331	16,444,000
13	学校保健特別対策事業費補助金	町内の小中学校の学校再開に伴い、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る備品及び消耗品の購入し、感染拡大の対策を実施した。	R2.8	R3.3	サーモグラフィカメラ（8台）：6,771,000円 空気清浄機（160台）：8,624,000円 大型扇風機（35台）：4,331,250円 消毒液、マスク等の消耗品：5,732,273円	学校における感染対策用の備品や消耗品を購入経費を補助することで、学校再開に伴う感染対策の強化を行い、子どもたちが安心して学習できる環境を整えることができた。	26,987,794	13,914,000
14	新型コロナウイルス感染防止施設環境対策事業（役場本庁舎）	役場本庁舎の感染防止対策として、備品・消耗品等の整備、消毒・抗菌業務委託、分散型勤務に対応したネットワークの構築、マイナンバーカード交付窓口環境整備、新しい生活様式に対応した契約入札関連システムの整備を行った。	R2.6	R3.3	感染防止対策消耗品費：1,942,033円 無光触媒抗菌コーティング業務委託：3,190,000円 契約入札関連システム整備業務委託料：3,465,000円 電子入札システム整備交付金：1,066,100円 マイナンバー交付環境窓口等庁舎改修工事費：5,423,550円 マイナンバー交付窓口関係備品購入費：2,876,500円 庁舎ネットワーク設定業務委託料：656,920円	感染症蔓延の長期化に耐えうる消耗品および備品の購入、来庁者・職員の感染リスクを軽減させる抗菌コーティングを行うとともに、職員同士の接触の機会を減らす分散勤務に対応した環境を整備することで、感染拡大期間においても住民サービスを低下させることなく実施できた。	20,214,157	20,065,000
15	新型コロナウイルス感染防止施設環境対策事業（学校等施設等）	学校・こども教育総合支援センターの感染防止対策として、備品（加湿機能付空気清浄機等）、消耗品（フェイスシールド等）の整備、および放課後等においてトイレや手洗い場等の共用部分の消毒作業を行った。	R2.8	R3.4以降	備品購入費：1,471,500円 消毒・抗菌業務委託料：9,240,000円	学校・子ども教育総合支援センターにおける感染防止対策用の備品・消耗品の購入や、感染者を確認した場合の消毒・抗菌業務を行うことにより、感染防止対策を強化しながら学校生活を継続し、こども教育総合支援センターにおける業務を遂行することができた。	15,540,670	(令和2年度充当額) 10,878,000 (翌年度繰越額) 4,662,000
16	新型コロナウイルス感染防止施設環境対策事業（地域交流センター）	図書館等が入っている地域交流センターの換気対策として、既存の排煙窓を改修し、感染防止対策を行った。	R2.8	R3.3	工事請負費：1,804,000円	地域交流センターの既存の排煙窓を改修することで、地域交流センターにおける換気を強化し感染対策を強化することができた。	1,804,000	1,804,000
17	新しい生活様式における運動推進事業	新しい生活様式における町民の健康対策を図るため、室内で可能な運動を紹介した冊子の作成、無料配布を行うとともに、地域へ健康運動指導士を派遣し、健康づくりの指導を行った。	R2.8	R3.3	新しい生活様式における運動推進業務委託料：897,600円 広報折込手数料：44,769円	室内で可能な運動を紹介した冊子を作成・配布を行ったり、地域へ健康運動指導士を派遣することで、「新しい生活様式」の中でも健康対策を図ることができた。	942,369	923,000
18	修学旅行における感染対策事業	小中学校の修学旅行の移動時に、密の状態となることを避けるため、一台当たりの乗車人数が多い学校について、移動用貸切バスの借り上げ台数を増やし、1台あたりの搭乗人数を減らし、感染防止対策を行った。	R2.10	R3.3	バス借上料（6台）：510,140円	貸し切りバスの台数を増やすことで、就学旅行での移動中の密を避け、感染対策を行うことができた。	510,140	510,000
19	新型コロナウイルス感染防止店舗環境対策事業	新型委コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに、国が提唱する「新しい生活様式」の普及を図るため、感染防止対策を実施した町内の事業者に対し宇美町感染防止対策事業者協力金（1事業者あたり5万円）の給付を実施した。	R2.10	R3.3	感染防止店舗環境対策給付金：50,000円×669件＝33,450,000円	感染防止対策を行っている事業者に対し給付金を給付することで、感染対策に対する費用負担を軽減するとともに、事業所における感染防止対策を強化することができた。	33,697,904	33,697,000

番号	事業名	事業内容	事業 始期	事業 終期	主な実施状況	効果検証	総事業費	交付金充当
20	修学旅行キャンセル料等補助金	小中学校の修学旅行において、新型コロナウイルス感染防止の観点から実施を見合わせた際に本来保護者が負担することになる経費の補助を行った。	R2.10	R3.3	キャンセル料等補助金（110人）：108,000円	修学旅行のキャンセル料の補助を行うことで実施を見合わせた際の費用負担を軽減し、感染拡大期間中に修学旅行を安心してキャンセルすることができ、小中学校における感染拡大を防止することができた。	107,508	107,000
21	飲食店利用促進事業	新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、客足が戻らない飲食店の事業継続し新たな需要へ対応するため、飲食物のテイクアウト及び宅配サービス事業の開始に向けた支援を行った。	R2.12	R3.3	宅配サービス等事業費補助金：1,974,477円	新型コロナウイルス感染症拡大期間に対応した接触の機会を減少させるテイクアウト、宅配サービスなど新たな事業への支援を行い、町内飲食店における感染拡大防止策を強化することができた。	1,974,477	0
22	障害者総合支援事業費補助金	地域活動支援センターにおいて、新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大防止対策に伴って生じる課題への対応に必要な費用について支援を行った。	R2.12	R3.3	消耗品等：39,450円	新型コロナウイルス感染症拡大への対策を行うことができた。	39,450	13,000
23	確定申告会場感染防止対策事業	確定申告時における来庁者の密の状態を回避するため、申告を予約制とし、この予約を受け付けるコールセンター業務を委託するとともに、予約制の周知、会場の感染防止のための消耗品を整備を行った。	R2.12	R3.3	確定申告相談予約コールセンター業務委託料：2,168,100円	確定申告時の感染防止対策として、申告の受付を予約制とすることで、申告会場での蜜を回避し感染防止対策を強化することができた。	2,393,838	2,393,000
24	中央公民館・住民福祉センター感染防止対策事業費	中央公民館及び、住民福祉センターにおいて、換気のため窓を開けた状態で使用した場合、夜間虫が入ってくるため、網戸を整備を行った。	R2.12	R3.3	網戸設置工事請負費：2,561,000円	社会教育施設に網戸を整備し、換気をしやすい環境を整え、感染リスクを低減させることができた。	2,561,900	2,561,000
25	公立学校情報機器整備費補助金	学校や家庭での切れ目ない学習環境を提供するため、Webカメラを購入し、ICT教育環境を充実することで遠隔・オンライン学習環境の整備を行った。	R2.9	R3.3	備品購入費：280,000円	ICT教育環境を整備するためWebカメラを購入することで、学校と家庭での切れ目ない学習環境を提供することができた。	280,000	140,000
26	子ども・子育て支援交付金	小学校の臨時休業により、放課後児童クラブを平日の午前中から開所するための経費及び放課後児童クラブ利用の自粛に係る利用料返金に対する補助をすることで、放課後児童クラブ及び保護者の経済的負担の緩和を図った。	R2.9	R3.3	放課後児童クラブ運営業務委託料：5,145,635円 放課後児童健全育成事業費補助金：1,771,100円	小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブ運営のための経費及び放課後児童クラブ利用の自粛に係る利用料返金に対する補助を行うことで放課後児童クラブ及び保護者の経済的負担軽減を行うことができた。	6,916,735	3,223,000
27	障害者総合支援事業費補助金	令和2年2月27日に示された小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校への一斉臨時休業の要請に伴う4月～6月の放課後等デイサービスの利用の増加による利用者負担の軽減を図った。	R2.4	R3.3	放課後等デイサービス支援等事業補助金：6,986円	小・中学校、高等学校及び特別支援学校の一斉臨時休業要請に伴う、放課後等デイサービス利用の増加への補助金を支給し、利用者の負担軽減を行うことができた。	6,986	1,000
合計額							577,775,047	521,730,000
臨時交付金翌年度繰越額							—	29,313,000